令和９年度

神戸大学医学部附属病院
看護師の特定行為研修

受講者募集要項

神戸大学医学部附属病院

1. 特定行為研修の目的・目標

本研修の目的は、地域医療及び高度医療の現場において、医療安全を配慮しつつ、特定行為に必要な専門的な知識及び技術を教育し社会に貢献できる有能な看護師を育成する。

研修目標

1. 地域医療及び高度医療の現場において、迅速かつ包括的なアセスメントを行い、当該特定行為を行う上での知識、技術及び態度の基礎的能力を養う。
2. 地域医療及び高度医療の現場において、患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実施できる基礎的能力を養う。
3. 地域医療及び高度医療の現場において、問題解決にむけて、多職種と効果的に協働できる能力を養う。

2. 修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たすこと。

1) 共通科目を全て履修し、筆記試験、観察評価に合格すること。
2) 1)修了後、選択した区分別科目を履修し、一部の科目では実技試験に合格すること。

※ 本研修修了者には、保健師助産師看護師法第 37 条の 2 第 2 項第 1 号に規定する特定行為及び同項第 4 号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき、修了した特定行為区分ごとの修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

3. 定員

定員：4 名

4. 研修期間

研修期間：令和 9 年 4 月～令和 10 年 3 月(1 年間)
共通科目を修了後に区分別科目を受講開始します。
なお、在籍期間は、最長 2 年間とします。

5. 研修内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれており、講義、演習または実習によって行われます。

1) 共通科目(必修科目)：特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための科目(研修期間：6 か月)

科目	時間数（単位：時間）				
	講義	演習	実習	評価	合計
臨床病態生理学	29	1	—	1	**31**
臨床推論	26.5	16	1	1.5	**45**
フィジカルアセスメント	17.5	8.5	13.5	5.5	**45**
臨床薬理学	32.5	11.5	—	1	**45**
疾病・臨床病態概論	37	3	—	1	**41**
医療安全学／特定行為実践	24.5	14	4.25	2.25	**45**
合計	**167**	**54**	**18.75**	**12.25**	**252**

※共通科目は e-ラーニングを中心とした講義を受講し、確認テストに合格する。演習は関連する e-ラーニング講義を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。実習は関連する講義・演習を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。その後、科目修了試験に合格する。

2) 区分別科目(必修科目)：周術期麻酔管理領域パッケージ
各特定行為に必要とされる能力を身につけるための科目(研修期間：6 か月)

特定行為区分	時間数・症例数（症例数以外の単位：時間）				
	講義	演習	実習	評価	合計
呼吸器 (気道確保に係るもの)関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	**9＋ 5 症例**
呼吸器 (人工呼吸療法に係るもの) 関連	12.5	3	各 5 症例	1.5	**17＋ 各 5 症例**
動脈血液ガス分析関連	11.5	—	各 5 症例	1.5 (OSCE)	**13＋ 各 5 症例**
栄養及び水分管理に係る薬剤 投与関連	9	1	5 症例	1	**11＋ 5 症例**
術後疼痛管理関連	5.5	1.5	5 症例	1	**8＋ 5 症例**
循環動態に係る薬剤投与関連	8.5	2	5 症例	1.5	**12＋ 5 症例**

※ OSCE(Objective Structured Clinical Examination：客観的臨床能力試験)は、判断力・技術力・マナーなど実際の現場で必要とされる臨床技能の習得を、適正に評価するための試験です。

※区分別科目は e-ラーニングを中心とした講義を受講し、確認テストに合格する。演習は関連する e-ラーニング講義を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。実習(患者に対する実技)は関連する講義・演習(ペーパーシミュレーション)・手技練習(模擬患者の活用、シミュレーターの利用等のシミュレーションによる学習)を履修したのち実施し、指導者の観察評価により合格基準を満たす。OSCE のある科目に関しては、実習(患者に対する実技)の前に OSCE に合格する必要がある。その後、修了試験に合格する。

6. 受講モデル

研修の進度表【別表 1】を参照。

7. 受講資格

次の①から⑤のいずれの要件も満たす神戸大学医学部附属病院または本院関連病院に勤務する看護師であること。

① 看護師免許を有すること
② 看護師の免許取得後、通算 5 年以上の看護実務経験を有すること
③ 関連領域（手術室、ICU/HCU、ER）の経験が３年以上あること
④ JNA ラダーⅣ相当であること
⑤ 所属機関の長または所属長の推薦を有すること



8. 出願手続き

提出書類

1) 願書
2) 履歴書
3) 志望理由書（字数 1500～2500 字、形式は自由）
4) 推薦書
5) 誓約書（本院所属看護師については不要）
6) 看護師免許証の写し※
7) 認定看護師の資格をもつ場合は、認定証の写し※
8) 専門看護師の資格をもつ場合は、認定証の写し※
9) 抗体価確認表及び添付書類（本院所属看護師については不要）

※ A4 サイズに印刷すること

※ 9)については、両面印刷もしくは、片面印刷して 2 枚目の空白箇所に(書面に直接)氏名記載のこと

募集期間　**令和 8 年 12 月 7 日(月) ～ 令和 9 年 1 月 25 日(月)必着**

9. 選考方法

書類選考により行います。選考結果については、本人宛てに書面で通知予定。
電話や FAX での合否の問合わせ不可。

10. 納付金について

納付金（消費税込）は、出願手続き終了後、本院から送付する受講料振込案内に基づき振り込むこと。

納付手続き期間　**令和 9 年 3 月 8 日（月）～令和 9 年 3 月 18 日（木）**

	納付金（消費税込）
① 入講料	**10,000 円** ※本学の「共通科目部分受講」を修了した者が、引き続きパッケージ受講へ進む場合、入講料は免除とします。
② 共通科目受講料	**一括受講：418,800 円** ※科目別受講（既修了科目がある場合） 他の指定研修機関等で修了した共通科目については、履修証明書等に基づき 5 年を有効期間として履修認定を行います。認定された科目を除く未修了科目を受講対象とし、受講料の取扱いについては個別に案内します。 ※受講料の上限 科目別受講の場合であっても、共通科目の受講料総額は一括受講料（418,800 円）を上限とします。
③ 区分別科目受講料	**周術期麻酔管理領域パッケージ（一括）：435,000 円** ※パッケージを分割してのお申込みは受付しておりません。
合計	**863,800 円**

■募集受講生の今後の日程（目安）

時期	予定
令和 9 年 4 月初旬	入講式・オリエンテーション
令和 9 年 4 月	共通科目受講開始
令和 9 年 10 月上旬	共通科目修了判定・対面実習
令和 9 年 10 月	区分別科目受講開始
令和 10 年 3 月	区分別科目修了判定・修了式

※ 各会場および詳細な日程については別途連絡する

■出願上の注意

・ **出願書類について**

一旦提出された書類は返還しません。

・ **受講料等について**

納付された受講料等は原則として返還しません。

研修のための宿泊費および交通費等は各自の負担となります。

・ **個人情報の取扱いについて**

神戸大学医学部附属病院では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取扱いに努めています。出願および受講手続に際して提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続、履修関係等の業務に使用します。法令に基づく場合を除き、本人の同意なく第三者に提供することはありません。

■書類提出先・問合せ先



〒650-0017　神戸市中央区楠町 7-5-1
神戸大学医学部総務課人材育成支援事務室研修支援係
看護師特定行為研修担当

※ 必ず「郵便書留」で送付するか、直接持参のこと。

※ 封筒の表に「看護師特定行為研修応募書類」と朱書きしてください。

電話：078-382-6980（ダイヤルイン）　8:30～17:00

ファイルは下記サイトよりダウンロード可能です。

「神戸大学医学部附属病院
看護師特定行為研修令和 9 年度募集案内」
https://www.hosp.kobe-u.ac.jp/kenshu/kango_tokutei/

■交通アクセス



【電車利用】

JR「神戸」駅下車　徒歩約 15 分

神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車　徒歩約 15 分

神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車　徒歩約５分

【バス利用】

ＪＲ「神戸」駅前より

神戸市バス 110 系統に乗車　約５分

「大学病院前」バス停下車

